

内視鏡による鼻副鼻腔手術を受けられる患者さんへ (手術当日入院)

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承下さい。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/
経過	手術前日	入院日 手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目 術後4~6日目 退院日
目標	手術を受ける準備ができる。		 異常な出血がない。 痛みがコントロールできている。 安静を守ることができる。			→ 退院後の生活の注意点を 知っている。
処置		手術する側の足に印をつけます。 眼鏡や入れ歯、貴金属等ははずします。 病衣に着替え、弾性ストッキングを履きます。	適宜、血圧、脈拍、体温を測ります。 酸素吸入をします。 心電図モニターを装着します。	歩行ができれば弾性ストッキングを脱ぎます。	診察(午前)	→ 鼻の中のガーゼをはずします。 ガーゼがはずれたら、1日2回鼻うがいをします。
点滴		手術室で点滴をします。	→	食事の摂取状況に応じて点滴が終了になります。		
お薬		朝7時までに指示されたお薬だけ内服します。 お薬とお薬手帳を持参して看護師に渡してください。		痛み止めのお薬が処方されます。 持参薬の内服については、医師から指示があります。		
検査						
食事	0時以降は食事はできません。水分は水のみ可能で、制限はありません。	食事はとれません。指定された時間まで水を飲むことができます。 □ 午前手術⇒朝7時まで □ 午後手術⇒朝11時まで	意識がはっきりしていたら、うがいができます。 帰室して4時間後から水分がとれるようになります。	軟らかい食事から始めます。 経過をみて、徐々にかたい食事にしていきます。		
安静度	制限はありません。		帰室して4時間はベッド上なるべく仰向けの状態で寝て過ごします。 それ以降は、トイレまで歩くことができます。初回は看護師が付き添います。	制限はありません。		
排泄	制限はありません。		手術中に尿の管が入り、自然に尿が排出されるようになります。歩行ができれば管を抜きます。	制限はありません。 		
清潔	入浴 マニキュアは除去してください。	お化粧品は除去してください。		首下のシャワー浴ができます。		ガーゼをはずした翌日からシャワー浴ができます。
説明指導		ご案内した時間に4階TOPS待合へお越しください。 入院や手術に必要な書類の確認をします。	 血のついた鼻綿球やティッシュをビニール袋に入れて、血の色や量の観察をします。 口の中に流れ出る血液は、飲み込まず吐き出すようにしてください。 痛みや吐き気がある時は、我慢せずに看護師にお知らせください。	診察後に退院になります。 退院時の書類をお渡しし、次回外来予約と退院の手続きについて説明します。		



- 退院後は鼻や副鼻腔の粘膜の乾燥予防のため、マスクの着用をおすすめします。
- 鼻は強くかまずに、ゆっくり、弱く、回数をたくさんに分けて鼻をかむようにしてください。
- 激しい運動は避けてください。水泳は医師の許可がでるまで行わないでください。